

発行責任者 柳 利夫
 住所 東村山市萩山町5-6-26-301
 Tel. 0423-92-8808
 編集者 川村 英明

第4回太田杯争奪市内団体戦 終わる 女子、恩多Aチーム 2年連続優勝 「市民テ」96名が出場

第4回を数えるまでになりましたこの大会の男子の部は、6月1日に11クラブ15チームが参加して、又女子の部は5月18日、6月15日の両日に7クラブ9チームが参加して熱戦が展開され、別産の結果を残して無事終了することができました。

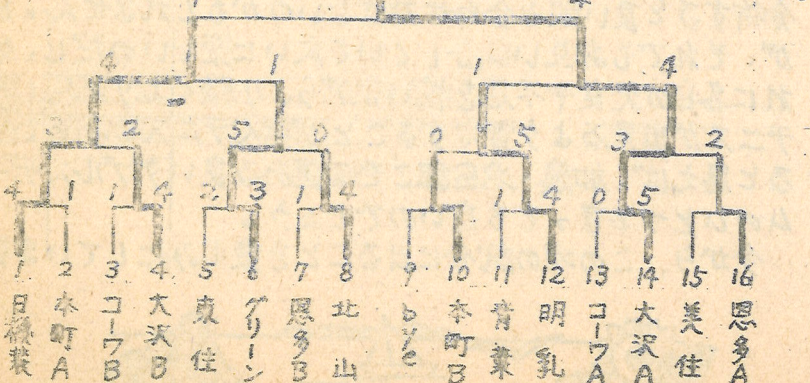
唯一の残念なことは、杯の寄贈者である太田先生が肺炎をこじらされ入院を余儀なくされたため大会の大半を見て頂けなかったことですが、幸か不幸か女子の部の優勝・三位決定戦が雨天順延されたために、退院間もない先生の出席が得られたことが不幸中の幸だったといえましょう。この場を借りて先生に改めてお礼申し上げます。

今年は1チームの選手編成を多くしたこともあって例年以上に各チーム共多くの応援と観戦があり、なごやかな大会の中にも熱気に満ちていたように思います。

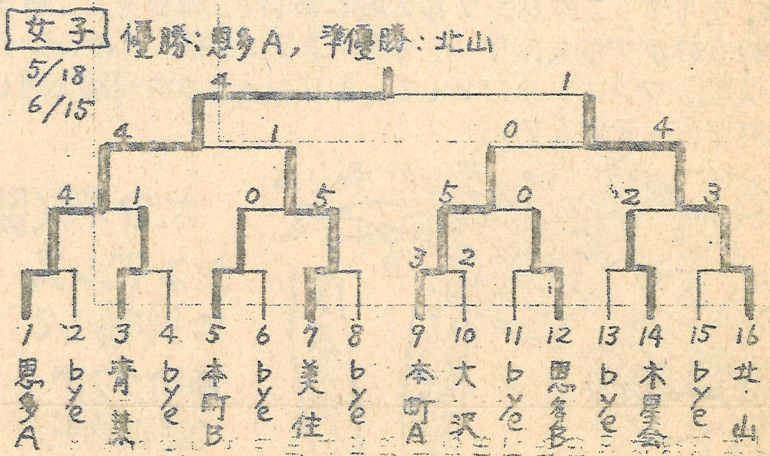
先述のように1チームの選手が増えたため多くの方がこれに参加することができたのは、大変良かったと思います。具体的には、1チーム最低8人(3ダブルス、2シングルス)が必要で、男子の場合、恩多・本町が2チーム、東住・青葉・美住が1チームの参加でしたから56名が参加し、女子の場合、恩多が2チーム、青葉・本町・美住が1チームの参加で40名が参加し、「市民テ」全体として96名の会員がこれに参加したことになります。会員3人強に1人が試合を楽しんだ(!?)ことになります。正に太田杯の意義の一つがここに現われたといえるのではないのでしょうか。唯勝負のみにこだわるのではなく、より多くの方が参加して観戦を深めるこのことが大切なように思われます。皆さん試合に出ていかがでしたか。十分楽しめたでしょうか。コート外でのなごやかな語り等々見聞きするにつけ私は大変良かったと思いました。

そのようなわけで、まだ腕が未熟だからという理由で出場を辞退された諸氏も来年こそは自ら進んで出場する位の積極性が欲しいものです。そのためにも日頃の練習を大切

男子 優勝: 大沢A, 準優勝: 日機装, 3位: グリーン
 6/1 (4-0 朝乳)



にしてほしいと思います。それと同時にテニスコートでの練習を通じてだけではなく、各クラブでの会員相互の交流を深める企画がそろそろあっていいのではないかと思います。日常の会員相互の交流がクラブ内の結束にも通じ和も出てくるのではないのでしょうか。そのことが又、チーム戦に良い結果をもたらすのではないのでしょうか。会員の皆さん、所属するクラブで相談して何か一つ実行してみませんか。
 (武谷 直也・記)



初めてのシングルス戦 <太田杯> 本町クラブ 豊山 知子

私がテニスを始めたのは、ちょうど1年前の7月からでした。コーチの方々は、何もわからない私を、愛想もつかさずに(?)手取り足取り教えて下さり、ただただ感謝するばかりです。

先頃行なわれた太田杯では、入部して1年経ったとはいえ、味がまるでない未熟な私をメンバーに入れて下さり、大変勉強になりました。今までの試合ではダブルスにしか出たことがなかったのですが、今回の試合では、1・2・3回戦とシングルスに出させてもらい、今までの試合とは違う経験をさせていただき、感謝しています。しかし、シングルスに出てもらえないと言われた試合当日には、こんな偉そうなことは考えられず、ただ一生懸命にやるということだけを考えていました。

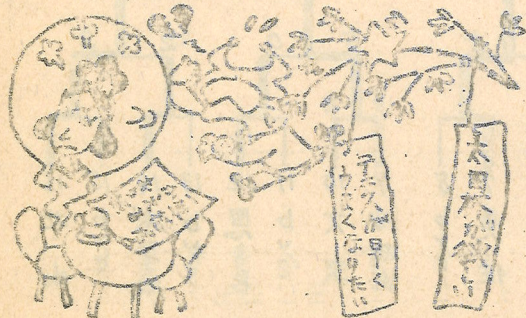
特に印象深かった第1試合の時に、私は離れたコートで試合を行なったので、本町クラブがどうなっているのかまったくわからない状態でした。その様なかで、試合を行なったものだから、不安で集中力も欠けてしまい、ましてコートの中では1人なので、最初のうちは相手のペースに流されてしまいました。しかし、チームというものは大変良いものです。コートサイドからアドバイスや応援をして

コートとりの 青葉B 7月に 8月分を
 当番です 東住A 8月に 9月分を
 よろしく! 美住A 9月に 10月分を

(オモテよりつづく)

くれたり……どんなに励ましになったか、言いようがありません。それからというもの、リードを奪われていた試合の流れを、早く自分のペースにもっていかなくてはいけない等と、思っているうちに、終盤戦を迎えていて、ハッと我に帰った時には、試合に負けることの恐しさを感じたのでした。コートサイドの応援にも何かするどいものが感じられました。そして、やっと試合に勝ったという時には、肩にあった力がフッと抜けて楽になったのですが、コートサイドにいたチームの顔を見て、握手をかわしていたら、何か言いようもないものに身を締めつけられたような思いがしました。この時になってようやく、責任の重さを感じ、手が、そして足が震えだしたのでした。

試合も終わり、何かと考えることができるようになると、私は大変すばらしい練習をさせてもらったのだと思いました。そして、このシングルス戦において、私自身に、何らかのものがプラスになったと思います。今後、このシングルス戦をワンステップとして、よりいっそうの飛躍を期したいと思っています。



太田杯(第10回)
シングルス
に出場して
本町クラブ
金山典子

硬式テニス始めてもう1年経つ頃ですが、この1年間がとて早く感じられ、ついこの間グリップを握ったと思ったら……もう試合に出ることになってしまって、うそのようです。でも、この1年間の練習量はそれ程でもなく、1年分、しっかりやっていないような気がします。ひどい時には、月に1回だけしか出なかつたりで怠慢でした。それに、せっかくコーチの方々にいろいろ指導いただいたりも忘れてしまい、なかなか身につけていないようです。

このような状態ですが、今回の太田杯の団体戦に出させていただき、とても良い勉強になりました。試合の当日までダブルスに出るつもりでいて、急にシングルスに出ることになった時は、心臓が止まるような思いでした。ダブルスなら、ペアとのコンビネーションで、自信のないところはカバーしてもらうという甘い考えでいたのが、シングルスともなると初めての経験ですし、自分自身しか頼れず、サーブの入らないわたしとしてはつらい立場になってしまいました。しかしこんな事を言っただけ、団体戦で一筋に出られた本町クラブの方々に怒られるかもしれないが、本当にもう負けるつもりでいましたし、練習のつもりでいたので、その分、精神的には楽に、思い切りプレイができました。シングルスのほうが、コート走りまわって、「一生懸命やれたなあ〜」という感じがしました。

ところで今回のシングルスで、反省すべきところがたくさんありました。まず、サーブの確実性が一番の問題です。その他、バックのストロークなど、いろいろありますが、サーブだけでも確実に入れるようにしたいと思っています。

これから、少しずつ弱みを克服していきたいと思っています。でも、いま一番うれしい事は、ラケットにボールが当たるようになってから、打ち返せるようになった事です。



団体戦初体験記

本町クラブ
池田博



6月1日に行なわれた太田杯には、私は加藤互也さんと組んでダブルスに出場させていただいた。私が属する本町チームは第1回戦で負けてしまったので、加藤・池田組は日機装の中田・本田組と一戦をまじえたばかりにとどまり、その桌ではちょっとばかりの足りない気がしたものである。それでも、田中・本田組との試合は4-8で負けたとはいえ、お互いに好ショットも少なからず放たれて、おお何この人々をかなり楽しませ得たようでもあるから、せめてものおなぐさみというものである。

そう、私のパートナー、加藤さんを紹介しておきましょう。私がこの正月に入会させていただいた当時、仲間もないし、様子が分からないことがあったりして、所詮ない思いをしていたことがあったものです。そんな時に何かと助け舟を出してくれて助けてくれたのがこの加藤さんだったのです。この人は当市で某化粧品店を経営しておられるだけあって、女性への人当たりのよさ、面倒みのよさは正に天下一品であります。かといって、男性諸君に対してもやはりそこはかたない魅力があるようですから、生まれつきよほど人徳を備えておいでなのでしょう。

ところが、その心やさしい加藤さんが、私の基準から判断すると、いささが攻撃的で激しいテニスをなさるのだから、この世とはまったく面白くできあがっているものだ、と思わざるをえません。

一方、不肖私とは言えば、感じの良い人にはそれ相応に感じるらしいのですが、そうでない人には、それにも増してつっけんどんであり人当たりがよろしくないのだそうでもあります。また、その性格の激しさということになると、かつてこんな風に批判されたことがあるほどです。「まるでナスラール系の競走馬みたような野郎だ」と。馬に詳しくない人のためにいささが説明をさせていただきます。ナスラール系とは競走用サラブレッドの系統の一つで、あまたある血統の中でも一番性格の激しい馬が出るもので、この系統からは時々気違い馬が産出されることがあるのです。

ところが、そんな私でもダブルスの戦略ということになると、いささが理詰めで準備強いつまるところがあるようです。つまり、ベースライン上にいる時には、あえて乗るか反るか勝負をしかけないで、じっくりした深いアプローチ・ショットが打てた時だけネットに突進して、相手から返るそれほど強くないボールを最も易しい姿勢でボレーして相手チーム2人の間を抜こうという、ダブルスにおける古典派の一人なのです。

そんな対称的な2人が組むダブルスですから、戦略的に分析すると良い組み合わせではないのかもしれませんが、それでもお互い話し合っていて大いに楽しいのだし、これに各自の欠点や不足を補いながらより強くより強いテニスが出来るといえるように努力することが個人テニスの本質だ、と思えば、加藤・池田組こそ価値ある良いダブルスチームのひとつと言っても良いでしょう。

今から、この次の試合に出ることを楽しみにしています。





私とテニス

<連載 32>

思多クラブ 上釜 葉子

私がテニスを始めたのは大分前になります。初めは軟式庭球をやっておりました。主人にいつも下手だ下手だ、センスないよ……と言われてまして、しゃくになり、主人にも勧めましたところ、硬式だったら入ってもいいとの事。それまではテニスにも硬式があるとは知らず、テニスとは軟式とはかり思っておりました。それで興味をもちまして、早速、友達で紹介で市民テニス(その時は東住の方達がほとんどでした)にやっと入会させていただきました。

入った頃は今みたいに人数も多くなく、下手なものは私一人、皆上手な方ばかり。早く上手になりたい、あの方達のように早くうまくなりたい、と思うばかり……。軟式のクセがなかなかぬけず(今もそうですか……)よくバックスイングが大きすぎる、歌舞伎役者の何かみたいだ……とよく注意されたものでした。それでも、私の様なものにもよく親切に手とり足とり教えて下さり、その時は分ったつもりでも次の週は全くどういふものでしょう、きれいに忘れて又同じ様な事ばかりやっている状態で……(今思う事はあの時うんと練習しておけば……クセを直しておけば……と思いますが、あとのまつり)。先輩の良き指導にもかかわらずなかなか進歩せずで……申訳なく又なさげなく、イヤ気がさしてコートを通りかかった事もありました。

やはりテニスは好きだったのでしよう。またラケットをもつ様になりました。今は良き友達も沢山出来、下手でもいい、健康のため、今からやってくるであろう更年期に備えて……と骨空の下楽しくやらせて頂いて居ります。これも諸先輩方のおかげと感謝いたして居ります。

最後に、子供の事で皆様の大変あたたいお力添えを頂きまして、又勇気づけられまして……。お陰様で歩ける様になりました。ほんとうにありがとうございます。これからますます私でございませうが宜しく御指導下さいませ。

水曜ナイター 参加のお勧め

思多クラブ 中根 一夫

これから愈々蒸し暑い酷暑を迎えますが、日中うだるような暑さであっても夕方宵が涼まるにつれ、そよ風が心地よい本格的なナイターの時節となります。ナイター照明で煌煌と照らされた色彩豊かに浮び上がった野球場を眺めながら、心地良いそよ風の中でテニスを楽しむのは格別な感があります。このナイターテニスのだいご味、楽しさを多くの人に味わって貰う為、水曜ナイターへの積極的な参加をお勧めします。

最近の水曜ナイター参加人数を見た場合、5/28 20名、6/4 21名、6/11 19名、6/17 21名となっており、20人前後の参加者で然も一部で声の有るように、顔ぶれに大きな変化は無いようです。勤務の都合で出たくても来られない人も有ると思いますが、このように固定化傾向にあるのは、一度でも参加した人がナイターテニスの楽しさ、宵に包まれた涼しいそよ風の中でプレイする心地良さを味わった人達が、それを求め寄り集まると云うように自然に形成されて来たのではないかと推察されます。水曜ナイターは

太田杯 団体戦初体験記

東住クラブ 木村 宏

愛車ミヤタ・ジュネス・ターボをおりて、第3コートの扉を開ける。柳会長にすぐ怒鳴られた。さては8時をすこし過ぎたかな。コートに目をやると、きれいに整備されている。だれがやったのかな? 開会式がすんで、東住クラブの選手8人が集まる。シングルス出場が決まった。練習でもやる機会が少ないので、いい経験になりそうだ。対戦相手はグリーンクラブだ。ナント、FILAの上下のユニフォーム。

最初、シングルス2戦を行うことに決まった。長井さんが、まず一勝。いよいよ出番だ。コートに入って、ストロークの練習。ナカナカ。フォアハンドのボレー。アレ、うまいな。それではと、バックハンドボレー。アレレ、これもうまいな。スマッシュ、ちょっとミスしたな。最後にサービス、アレレレ、これもかなり。……などと余計なことを考えながら、最後にこちらのサービスの練習。オヤ、けっこう入るな。トスに勝って、それではと、サービスを選ぶ。第1ゲーム40-15とリードした。おかしいな、キープできるのかな。考えてるうちに、すっかり逆転されてしまった。……その後も実力の差はいたしかたなく、3-8で敗れた。

団体戦初体験はうれしかったけれど、やはりすこしいたがった。東住クラブ、2勝3敗で1回戦敗退。自分の試合を反省してみて、雪辱の道は、各ショットのレベルアップ、要するに実力をつける以外にない、という結論にいま達しました。

とくに、サービスのグリップについて、何人かのコーチの方から、アドバイスしていただきました。この夏は、トップスピンサービスを、ピシピシと。……といくと思いませんか? 達子さん。

市民テにお世話になって、この7月で1年になります。仮住いのつもりの萩山団地1DKも、引越しくくになりました。今後ともヨロシク。

あなたの「説」は……?

テニスの面白さは、試合の時だけではない。練習の時も、友達と遊ぶ時も、一人で練習する時も、それぞれに面白さがある。……

言う迄もなく誰もが参加できるので夕涼みがてらに10分でも20分でも汗を流し健康を保持すると云う面から多くの方が参加されるよう希望します。

水曜ナイターではゲームが主になっていますが、技術部で検討し決定したノーアドバンテージ×4ゲーム先取を敵守した練習試合をしております。A・B・C3面のコートを確認し利用していることから少々人数が多くても必ず1-2試合は出来ますので、試合をやった事がなく試合は出来ない、試合に馴れていないので他に迷惑をかける……等に拘わる事なく、10分でも20分でも運動すると云う面から初心者、初級者共々積極的な参加をお勧めします。

自己紹介

1. 氏名 所属クラブ 男・女 生年月日(又は誕生日)
2. 出身地(その特徴)
3. 家族構成
4. テニス歴
5. 他のスポーツ(現在又は過去にやった)
6. 趣味
7. 自分の特徴
8. 今年目標または期待(テニスに限らない)

NO. 7

1. 米澤 行夫 本町ク(会長) 男 57.4.15(48)
2. 鹿児島県日置郡東市来町(薩摩半島)
3. 妻、一男一女
4. 2年4ヵ月
5. 相撲、野球、卓球
6. 菖、動物等飼育(土地が広ければ動物園に負けない位飼いたい) 5月20日現在ホロホロ鳥 13羽 シャモ2羽 小シャモ1羽 東天紅1羽
7. 今の所体カズ自信あり!
8. 鳥の種類をふやす事と、テニスに優勝する事?

NO. 8

1. 椎橋 和子 美住ク 主婦 昭和20年代7月31日生
2. 北海道函館生まれ、東京育ち
3. 主人と子供ひとり
4. 以前に3ヵ月程、ほとんど初めてと同じです
5. 高校の頃籠球や排球など
6. ヘタですが、お台所で細細とお料理を作ることが好き、筆道、箆で家庭用品を作ること。独身のころ少し教えていたこともあって、着物の着付をすること。
7. 特にありません。あえて言えば 五月みどりさんをグッとくずした顔がしら……
8. 少しでもテニスをできるようにして、主人に相手をしてもらえるようになること。

NO. 9

1. 椎橋 一明 美住ク 会社員 昭22年5月9日
2. 東京・港区
3. 妻アラス男の子1人
4. 約10年(自己流の為、なかなか上達せず)
5. バレーボール
6. 写真、ドライブ
7. 特になし
8. テニスの技術上達のみ!

NO. 10

1. 高橋 達子 本町ク 女 19??年11月15日
2. 広島県尾道市 景色は良いし食物はおいしく、人情厚い。地蔵・台風なし
3. 男3人に紅1臭
4. 15年(20歳年間まで)
5. 水泳、スキー、体操(全て半人前)
6. テニス、人形作り、おしゃべり
7. 大きな声で真黒い顔が話すとこわそうですが、根は優しいのですよ
8. 健康を取り戻すこと

NO. 11

1. 上釜 葉子 恩多ク 主婦 昭和?年7月2日
2. 日本の最南端 鹿児島県
3. 男2・女2計4人
4. 軟式(若き頃)、硬式4年位
5. 特になし
6. 焼物
7. 気が若いこと
8. この1年が健康であれば……

柳会長 心臓病で倒れる!!

柳会長が去る6月5日(木)、業務出張先の神戸で病気入院されました。
市民テといたしまして事務局長を代表として早速神戸の入院先、川崎病院にお見舞いをいたしましたので、病気の状況等についてご報告をいたします。

病名は「完全房室ブロック」といまして、ブロックの症状は以前からあった様ですが、過労が原因で倒れたと聞いています。少し専門的になりますが心臓の心房、心室の刺激伝導が悪く、脈が完全にとだえて、上部からの命令なしで心室が自分のペース(1分間30~50の遅い打ち方)で打ち、大変危険な心臓の病気であるといえます。

柳会長の場合は、6月16日(月)に手術を行ない、心臓ペースメーカーを移植して、心臓の病的な不整脈を人工的な電気的律動刺激を与えてサポートさせる治療法をとられることとなります。

手術後約2週間、6月末ごろには一応退院出来る見通しですが、その後も療養を続けられますのでコートに出られる様になるのには可成りの日数を要することが予想されます。幸いなことに治療・療養に専念し、完治すればコートに出ることも出来る様になるとのことでした。

日頃厚顔無恥なあの柳会長も、突然の発病によるショックと、何日かの入院生活のためが大変気弱くなっておられ、私がお見舞いのため病室に入った時は、涙をポロポロ流されて胸の痛くなる思いで、大変印象深く思われました。

病気の床でも我々市民テのことに心を配られて、6月15日の女子の太田杯団体戦の運営をうまくやって欲しい、コートの確保は出来ているか、夏期合宿の柏崎行きの計画は順調に進捗しているか、等々気の毒に思われると同時に、我々執行部門の一員としてニリを正さずにいられない気持ちにさせられました。

市民テ一同、一日も早く全快されて、コートは元気に使わせて下さる様、お祈りいたします。

柳会長! どうが回復して下さい。
(佐野井・記)

コートで“感じたこと”

美住クラブ 初心者 石黒 安子

私は、今年入会させていただき初心者として毎週土・日の定期練習を非常に楽しみにし、頑張っている者です。練習内容が人数が多くて仕方ないことだとは思いますが、ボール出しを1人約12球ぐらいが5~6回廻って来て練習時間の3時間が終わります。

これを、ボールの数をもう少し多くしていただき、そのかわり廻ってくる回数が少なくなっては仕方ありません。その方が身体に感じるものがあるような気がいたしますがいかがなものでしょうか。

また、3月29日(土)の練習は人数が少なかったせいか、大特訓を受けまして非常に勉強になりました。ありがとうございました。今後も時々、こんな練習が出来ればと思っております。(3月30日 記)

お知らせ	住居変更 櫻井宣行・時代(美住ク) 久米川町5-22-29
	森とめ子・真人(東住ク) 栄町3-36-11
	武蔵野サンイツ 226
	電話が入りました 木村 宏(東住ク) 0423-45-7553

編集後記 会長の突然の発症、驚きました。コートの賑わいもひとひと迫りに欠け、寂しい限りです。早く元気を大声で聞けるお祈りです。